

(別紙様式 2)

学生等評価の改善状況報告書

平成 26 年 3 月 31 日

評価会議議長 殿

農学研究科長

静岡大学における学生等による評価に関する基本方針に基づき、平成 24 年度に実施された学生等による評価結果に係る改善事項について、平成 25 年度の改善状況を次のとおり報告します。

改善事項
学部生の時間割
改善計画
キャップ制の導入は平成 25 年度からなので、25 年度カリに対するアンケート結果を受けなければ、改善する意味がない。また、強い改善要求が 1 割未満であることから、緊急に改善する必要性が見当たらない。さらに、改善要求の内容がわからなければ、改善策の立てようがない。
実施時期 (予定を含む) : 平成 25 年度カリキュラムで改善済み
改善状況
25 年度カリに対するアンケート結果をうけて、必要があれば対応する。
達成年度 (予定を含む)
改善済み

改善事項
学部生の英語教育
改善計画
平成 25 年度に共通科目の英語科目のカリキュラムが変更になったことで、改善に向かうと思われる。
実施時期 (予定を含む) : 平成 25 年度カリキュラムで改善済み
改善状況
25 年度カリに対するアンケート結果をうけて、必要があれば対応する。
達成年度 (予定を含む)
改善済み

改善事項
学部生の初修外国語
改善計画
平成25年度に共通科目の初修外国語科目のカリキュラムが変更になったことで、改善に向かうと思われる。
実施時期（予定を含む）：平成25年度カリキュラムで改善済み
改善状況
25年度カリに対するアンケート結果をうけて、必要があれば対応する。
達成年度（予定を含む）
改善済み

改善事項
学部生の国際的視野（異分野理解・グローバルな問題の理解）
改善計画
企業が求める国際的視野の中身がわからないので、それを調査した上で、必要に応じて、全学教育科目を含めて、国際的視野を涵養できる科目を履修できる設定を検討する。本件は、農学部内だけでは対処しきれないと思われる。
実施時期（予定を含む）：平成27年度カリキュラム
改善状況
現在調査中である。
達成年度（予定を含む）
平成27年度

改善事項
学部生のリーダーシップ
改善計画
開講されている科目全体で、より強くリーダーシップが発揮できるよう、指導を強化していく。リーダーシップのあり方はさまざまなので、特定の科目でリーダーシップを涵養できるわけでない。一人一人の学生にあった形で、特に3、4年次の科目において、リーダーシップ涵養を意識した授業設計を取り入れる。
実施時期（予定を含む）：平成27年度カリキュラム
改善状況
平成25年度に、企画室（教育担当）での、学科改組を含む農学部全般の教育カリキュラム見直しの中で、リーダーシップ涵養を意識した授業設計についても議論している。
達成年度（予定を含む）

平成27年度
改善事項
大学院生の英語教育
改善計画
平成25年度より、実用科学英語を開講している。また、国際学会での発表を奨励・支援している。
実施時期（予定を含む）：平成25年度カリキュラムで実施済み。国際学会参加は研究科長裁量経費で支援を継続中である。
改善状況
実施済み
達成年度（予定を含む）
実施済み

改善事項
教職の学級・学校のマネジメント能力
改善計画
平成25年度に開講される「教職実践演習」がまさに、その問題を解決するための新規授業である。
実施時期（予定を含む）：平成25年度カリキュラムで実施済み
改善状況
実施済み
達成年度（予定を含む）
実施済み

改善事項
進路支援
改善計画
現在行っている進路支援に対する活動をさらに強化していく。また、就職支援状況について、保護者に対して定期的に情報発信をする。
実施時期（予定を含む）：平成25年度から可能な範囲で実施
改善状況
学部の就職戦略室主催の就職セミナーや企業説明会の回数を増やし、就職支援を強化している。
達成年度（予定を含む）
平成28年度

改善事項
教職員との相談体制
改善計画
<p>保護者と教職員が何らかの形で情報交換する手法を考える。また、就職支援状況について、保護者に対して定期的に情報発信をする。</p> <p>実施時期（予定を含む）：平成25年度から実施可能な範囲で取り組む</p>
改善状況
<p>大学祭の際に保護者との情報交換会を実施している。今後も可能な範囲で機会を増やす。</p>
達成年度（予定を含む）
平成28年度